

## < 目次 >

まえがき	1
<b>第1章 ラルゴについて</b>	1
<b>第2章 研究の背景</b>	2
(1) パソコン要約筆記におけるユビキタス	2
(2) これまでの試み	3
(3) 普及しないのはどうして?	6
<b>第3章 在宅入力情報保障実験計画</b>	6
(1) 問題点の確認	6
(2) 実験の概要	6
<b>第4章 実験</b>	8
<b>1 STEP 1 インターネットで IPtalk を使う方法の検討</b>	8
(1) IPtalk がインターネットで使いにくい理由	8
1) ファイアーウォールの分類と IPtalk	9
2) ファイアーウォールを越えよう!	9
(2) ポート開放	10
1) ルータのポート開放	10
1. ポート開放の方法	10
2. ポート開放の例	11
3. IPtalk の「インターネットウィンド」	12
4. ポート開放実験手順	13
5. ルータのポート開放実験結果	14
6. ルータのポート開放の考察	15
2) パーソナルファイアーウォール	16
1. ソフトウェアの種類別設定例	16
2. パーソナルファイアーウォール実験結果	17
3. パーソナルファイアーウォールのポート開放についての考察	18
3) ポート開放実験の結論	18
(3) VPN ソフトウェア	18
1) VPN ソフトウェアの種類	19
2) PacketiX の概要と使い方	19
3) VPN ソフトウェア実験手順	20

4) VPN ソフトウェアを使う方法の結論 .....	21
* PacketiX 有料化について .....	21
(4) STEP 1 の結論 .....	21
<b>2</b> <u>STEP 2 インターネットを使って動画や音声を送受信する方法の検討</u> .....	21
(1) 音声のみ送る方法の検討 .....	21
(2) 音声と動画を送信する方法の検討 .....	22
(3) STEP 2 の結論 .....	24
<b>3</b> <u>STEP 3 インターネットを通して配信される動画や音声（大学の講義ビデオ）で在宅入力する実験</u> .....	24
(1) 実験概要 .....	24
(a) ポート開放+Skype 実験 .....	25
(b) ポート開放+CamCast .....	25
(c) PacketiX+Skype .....	26
(d) PacketiX+CamCast .....	27
(2) STEP 3 の考察 .....	30
<b>4</b> <u>STEP 4 模擬講義をインターネットで情報保障する実証実験</u> .....	31
(1) 実験内容 .....	31
(2) 結果 .....	31
<b>5</b> <u>実験のまとめ</u> .....	31
<b>第5章 利用者の「どこでも」は?</b> .....	32
<b>第6章 第24回全要研集会第3分科会での</b>	
<u>デモンストレーションのシステム</u> .....	32
<b>第7章 愛媛大学村田研究室の基礎実験</b> .....	34
(1) 実験概要 .....	34
(2) 実験結果 .....	34
(3) 基礎実験の考察 .....	35

<b>第8章 今後の課題</b> .....	36
(1) 入力者の技術的課題 .....	36
(2) コーディネート方法の検討 .....	36
(3) システムの改善 .....	36
<b>第9章 ユビキタスネット社会における情報保障</b> .....	37
あしがき .....	37
<謝辞> .....	37
<参考文献> .....	38